

ぜひこの日から始めよう

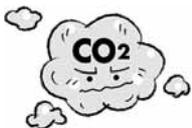
市は、市民の皆さんがさらに環境への意識を高め、市民の皆さんと一緒に環境にやさしいまちづくりを進めるために、7月4日(土)から11日(土)までをいわみざわ環境週間として、様々なイベントを実施します。
この環境週間を皆さんの生活を見直すきっかけにしてみませんか。



スイッチを押せば電気がつく。蛇口をひねれば水が出る。移動には車を使う。私たちは、このように便利で豊かな生活を送っています。
一方、その代償として、地球温暖化やごみの問題、自然環境の破壊などの環境問題を多く抱えることとなりました。
私たちが、生活していく中で環境に与える影響をゼロにすることはできませんが、少し工夫をすることで、その影響を少なくすることはできるはずです。

二酸化炭素削減効果と家計費節減

- 電気製品の主電源を切る。使用していない電気製品のコンセントを抜くなど、待機電力量を50%削減

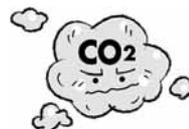


1年で約60kgの削減



1年で約3,400円の節約

- お風呂の残り湯を洗濯に使う



1年で約7kgの削減



1年で約4,200円の節約

地球温暖化防止に向けて

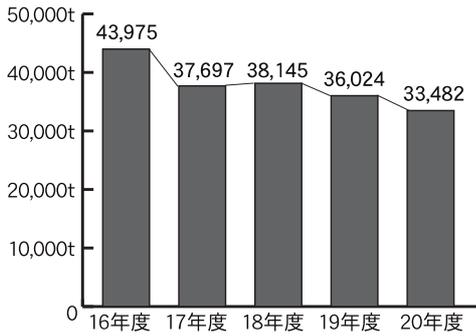
地球温暖化は、私たちが生活する中で、石油や石炭などを消費することで大気中に排出される二酸化炭素などの温室効果ガスが増えたことにより、地表の温度が上昇する現象です。地球温暖化が進むと、自然災害の増加や動植物などに影響を及ぼすと言われています。

その温室効果ガスを減らすには、使っていない電気製品のコンセントを抜く、車のアイドリング時間を減らすなど、日常生活のちょっとしたことが地球温暖化を防止するだけでなく、家計にもやさしくなります。皆さんもちょっとした工夫をしてみましょう。

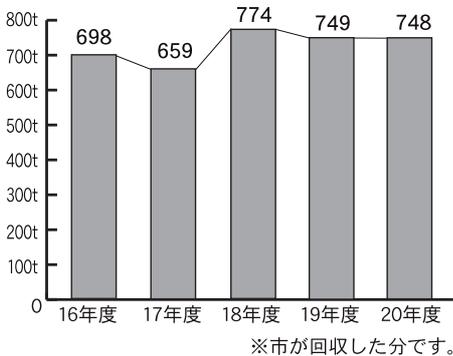
ごみの減量に向けて

日常の暮らしの中で、これからは今までのように、ものを大量に生

ごみ排出量の状況



びん・缶・ペットボトルなどのリサイクルの状況



たくさんのごみが埋め立てられています。できるだけごみにしない工夫をして、ごみの減量に努めましょう。

産、消費、廃棄することから、限られた資源を有効に再利用し、できるだけ廃棄しないよう、ごみの減量に向けた取り組みを進めていく必要があります。

これまでも、皆さんと一緒に考えた「ごみ処理三原則」「ごみの減量」「ごみの再生利用」「ごみの自然にやさしい処理」を基本に、様々な取り組みを行ってきました。

家庭から出る生ごみの減量には、ごみよりよい始末を進める市民会議の皆さんが普及活動を行っている、ダンボールを使って生ごみをた

○1日5分間、車のアイドリング時間を減らす



1年で約 39kg の削減



1年で約 1,900 円の節約

数字は、国の関係省庁が発行するPR用のパンフレット参考。

い肥にする方法も有効です。

また、町内会では、資源の再利用のため、ダンボールや古新聞、古雑誌、びん、アルミ缶の資源回収が盛んに行われています。

これらによっても、なお減量や再利用できずに排出されたごみは、最終処分場に埋め立てていますが、その容量は限られています。

処分場が一杯になったら新しいものを造ればいい、本当にそうでしょうか？

これまでの皆さんの取り組みにより、最終処分場に持ち込まれるごみの量はかなり減ってきていますが、現在の処分場をできるだけ長く使うためにも、より一層のごみ減量に向

けた取り組みを進める必要があります。

これからもきちんとして再利用し、できるだけごみにしない工夫を続け、ごみの減量に努めましょう。

環境美化の取り組み

優れた自然環境や身近な緑は、私たちに潤いと安らぎをもたらしてくれます。

川やまちをきれいにする取り組みのクリーン・グリーン作戦やサケ稚魚の放流は、毎年、多くの市民の皆さんが参加し、また町内会を中心に、ごみ拾いや花の植栽などが市内のあちらこちらで行われています。

きれいなまち、住みやすいまちはすぐには作れません。皆さんのこうした日々の行動の積み重ねが大切なのです。

環境美化への取り組みをこれからも一緒に続けていきましょう。



環境は、長い年月を経て変わっていきます。そして、それは今も変わり続けています。

花も植えたよ。



ピカピカ!



まちに潤いをもたらす野外の彫刻を清掃。



利根副川をきれいさ!

たくさんの方が参加したクリーン・グリーン作戦。

元気に、帰って来てね!



約 15,000 匹のサケ稚魚を放流。

ごみがなくなり
すつきり。

皆さんの活動で



栗丘町会

たくさんのごみが、皆さんの努力できれいに。

私たちも植えたよ。



色鮮やかな花が植えられ、まちの中も華やかに。



環境にやさしい
まちへ。



エコワットのモニター募集

エコワットは、電気製品の使用電力量、電気料金、二酸化炭素出量が測定できる機械です。自宅の電気製品が二酸化炭素をどのくらい排出しているか調べてみませんか。

対象・台数 市内に居住する方で、1世帯に1台

申込期間 7月8日(水)～24日(金)

モニター期間 8月9日(日)～10月3日(土)

期間終了後、報告書を提出していただきます。

定員 50人(申込順)

申込・問合せ先 市環境対策課



そこで私たちが、よりよい環境を次の世代に引き継いでいくには、一人ひとりが環境への理解と認識を深め、自らの行動を環境にやさしいものにしていくことが必要なのです。自分だけでは何も変わらない、自分だけやっても、という気持ちではなく、一人ひとりの小さな行動の積み重ねが大きな変化となって現れるよう、みんなで環境への取り組みを進めていきましょう。

問合せ先 市環境対策課環境企画係

いわみざわ環境週間の催し

問合せ先 市環境対策課

第15回

ごみの祭典

7月11日(土)

午前9時50分～午後2時

※雨天時は12日(日)に延期。

駅東市民広場公園 (有明町南1)

テーマ

くらしの工夫でごみ減量

ちょっと待った、そのごみ本当にごみですか？

内容

- リサイクルマーケット
- 大型リサイクル品の展示販売
- スタンプラリー
- エネルギー体験コーナー
- 環境・エネルギー学習展
- 手すきはがきの実演
- ちびっこ広場
- ごみ分別体験コーナー
- 資源回収コーナー(紙パック、割りばしなど)



エコライフ講座

入場無料

日時 7月4日(土) 午前10時
会場 自治体ネットワークセンター
(有明町南1)
講師 宮森芳子さん
(北海道地球温暖化防止活動推進員)
演題 地球のために、わが家でできる省エネ大作戦

地球温暖化パネル展

日程 7月4日(土)～11日(土)
会場
●市役所本庁(鳩が丘1)
●有明交流プラザ(有明町南1)
●いわみざわ北村温泉
(北村赤川156)
●来夢21(栗沢町南本町41)

7月7日(火)は環境美化の日

みんなでまちをきれいにしませんか？

仕事が始まる前や昼休み、仕事を終えた後など、短い時間でもできることがたくさんあります。みなさんの取り組みがまちをきれいにします。さあ、みんなで行ってみよう！

